

コースNo. **106** ★東京発着

アメリカで働く・学ぶ人たちの出会いと交流  
サンフランシスコシリコンバレー企業訪問ツアー

9日間

旅行代金(東京発着) お一人様あたり

出発日	旅行代金(燃油サーチャージ込)
9月6日(日)	<b>338,000円</b>

札幌・名古屋・大阪・福岡国内線追加代金(JALのみ、往復) **22,000円**

全員相部屋利用です。1人部屋希望はお受けできません。

※ツアー参加者との相部屋のほか、別のプログラムで宿泊している他の国籍の方と相部屋となる場合があります。

- 食事:朝食7回・昼食0回・夕食1回(機内食を除く)
- 最少催行人員:4名(定員16名)
- 添乗員:添乗員は同行しません。現地日本語係員がお世話します。
- 利用予定ホテル:パンタジオ スイーツ、オレンジビレッジホテル
- 利用航空会社:日本航空(エコノミークラス)
- 必要ビザ:ご自身でESTAの申請手続きが必要
- パスポート残存期間:帰国時まで有効(入国時90日以上が望ましい)

※下記は旅行代金に含まれませんので、旅行代金と合わせてお支払いください。  
(2020年3月1日現在)日本国内の空港施設使用料(羽田:2,610円)、旅客保安サービス料(羽田:100円)および国際観光旅客税1,000円

【札幌・名古屋・大阪・福岡発着の方へ】

国内線は別手配となります。満席等で予約できない場合はご利用いただけません。また、乗り継ぎによって前後泊となる場合も宿泊費はご自身の負担となります。P33の注意事項を必ずご確認ください。

日程

1	9/6(日)	羽田 サンフランシスコ (チャーターまたは専用車)	15:00~18:00 空路、サンフランシスコへ(直行便) ----- (日付変更線通過) 09:00~12:00 到着後、係員の出迎えを受け空港シャトルで宿泊先へ ☑サンフランシスコ泊 ☑☑☑
2	9/7(月)	サンフランシスコ (公共交通機関)	【午前】オリエンテーション 【午後】サンフランシスコ州立大学訪問・日本人留学生交流会 アメリカで学ぶ意味を知る 日米の文化・教育の違いを知る ☑サンフランシスコ泊 ☑☑☑
3	9/8(火)	サンフランシスコ (公共交通機関)	【午前】アメリカで働く日本人訪問 仕事の「楽しさ」について知る 【午後】児童館訪問 小学生と交流、小学生と英語でコミュニケーション! 多文化共生の現場を肌で感じる ☑サンフランシスコ泊 ☑☑☑
4	9/9(水)	サンフランシスコ (公共交通機関)	【午前】NGO施設訪問 貧困サポート施設でボランティア体験 自分にとっての「仕事」の意味について考える 日本人起業家を訪問 仕事のやり甲斐とは何か? チャレンジするとは? を学ぶ 【午後】社会人ネットワークイベント参加 異業種の方たちと知り合ってざっくばらんに交流 ☑サンフランシスコ泊 ☑☑☑
5	9/10(木)	サンフランシスコ (チャーターまたは専用車) シリコンバレー (チャーターまたは専用車) サンフランシスコ	【終日】シリコンバレーツアー①:スタンフォード大学訪問 リゾート地のような大学の雰囲気を感じ 【夕方】レストランでみんなで夕食会(食事代実費) ☑サンフランシスコ泊 ☑☑☑
6	9/11(金)	サンフランシスコ (専用車) シリコンバレー (専用車) サンフランシスコ	【午前】シリコンバレーツアー②:グーグル社、アップル社など有名IT企業社屋をバスで回ります 【午後】企業訪問・日本人スタッフと交流 大企業で働くということ・会社に求められることは何か? を問う 【夕方】シリコンバレーで働く日本人と交流会 夕飯を囲みながらざっくばらんに話しをする 活動まとめと修了書授与 ☑サンフランシスコ泊 ☑☑☑
7	9/12(土)	サンフランシスコ	【終日】自由行動 ☑サンフランシスコ泊 ☑☑☑
8	9/13(日)	サンフランシスコ (チャーターまたは専用車)	【早朝】空港シャトルで空港へ 11:00~14:00 空路、帰国の途へ(直行便) → 機中泊 ☑☑☑
9	9/14(月)	羽田	14:00~17:00 着後、入国審査、通関、解散 ☑☑☑

旅行企画・実施 全国大学生生活協同組合連合会 旅行センター

※プログラム中の9/11以外の交通費は全て旅行代金には含まれておりません。基本的には公共交通機関を利用します。交通費の目安は、お申込み後にご案内致します。

※上記日程(訪問先の順番等)は訪問先や活動上の都合により変更になる場合があります。一部訪問施設は、人数制限があるためグループ別になる場合があります。

有名企業の前を走る道路には企業名が付いていることも



「仕事」「働く」ってどんなこと?

「自分にとって仕事とは何だろう?働く意味って何だろう?」を考えてみませんか?  
「世界をリードするビジネスの現場はどんなだろう?」という単なる好奇心。もしくは「将来海外で働くってどういうことだろう?」という思い。自分なりの答えを実際に海外で学び、働いている人たちとの交流を通して見つけてみませんか?  
世界中の誰もが知っている検索エンジンやあのスマホ、ソーシャルネットワークなどの企業がひしめき合うシリコンバレーとサンフランシスコ。世界をリードする企業がなぜこの地から生まれ、世界中から働く人たちが集まって来るのか。そしてこの地で日本人が働くというのは現実としてどんな感じか?  
これら参加者同士皆で楽しみながら学ぶことができます。

プログラム内容

- ①アメリカで働く・学ぶ日本人とコミュニケーションの機会を創り、「仕事とは」「働くとは」「グローバル人材とは」について学びます。  
現地で働く人、現地で学ぶ学生、現地の起業家…様々な人たちとの出会いとコミュニケーションの機会を提供します。仕事現場のリアルだけでなく、目的意識の高さや価値観の違いに大きな学びがあるはずですよ。
- ②世界をリードするシリコンバレーを訪問し、シリコンバレーが持つポジティブマインドを体感します。なぜシリコンバレーが世界から注目されているのか、その理由を追求します。  
あの日本でも超有名なメジャー検索エンジン企業、スタンフォード大学などを見学し、アップル、グーグル、フェイスブックなどをバスでめぐって写真撮影をします。シリコンバレーで働く社会人との交流も魅力的です。ITのことに限らず、人生観などにも触れる機会が多くあります。自分と向き合う機会にも恵まれ、たくさんの「気づき」が生まれています。
- ③様々な視点からアメリカの実態を探ります。  
①日本人社会人訪問をします。「アメリカで働くということ」「仕事のやり甲斐、楽しみなど」をキーワードに質問します。  
②児童館で子どもたちと遊ぶ機会を創ります。言葉よりもコミュニケーションスキルが大事で、自分に足りないものは何か? 気づきがあります。  
③貧困層をサポートするNGO団体でボランティアを体験します。体験を通して、自分にとって仕事の報いはどこにあるのか? を知る機会になります。
- ④多文化多文化の異文化共存を体感し、その感覚を養います。  
アメリカ人だけでなく、アジア系、ヒスパニック系…など様々な国の人が多様に暮らす地域です。様々な人たちの交流の機会(ネットワークングパーティーという簡単なパーティー)を作ります。また、自由時間も十分にあるので、ぜひ、様々な場所に出かけてみてください。日本との違いを感じるはずですよ。  
※このプログラムは原則として、日本語でのコミュニケーションが可能です。ただし、外国人との交流や生活に於いては、英語が必要とされる場面もあります。自信のない方も、是非、生の英語を学ぶ機会と捉え、積極的に会話を楽しんでみましょう。

私が同行します!



現地コーディネーター  
長江 美月(ながえ みづき)

岩手県出身。現在サンフランシスコ在住。  
サンフランシスコ州立大学修士課程で異文化コミュニケーションを学びながら、留学生のお世話をする会社でインターンシップを経験し、同社に就職。2002年にEducational Planning Inc. USAとして独立。「Bridging」をキーワードに、英語留学企画、異文化交流企画、留学サポートなどを行なっている。たくさんの人との出会いと心のつながりを大切に、心のこもったプログラムを提供できることを目指している。困ったことも、自由時間の観光のことも何でもきいてください。



参加者の声

2019春参加 慶応義塾大学 1年

日本人の留学生の方や社会人の方のお話を聞いて、「アメリカで働くこと」や「グローバル人材とは何か」ということから、人生観まで深く考えることができる、貴重な体験をすることができました。日本を離れて生活するためには、日本との違いを理解し、コミュニケーションを取るために必要な英語力を身につけなければならぬということを知ると同時に、日本での就職活動や企業で働くことの良い面も発見することができました。自分が今後挑戦したいことや、社会人になるまでに何を学ぶ必要があるのかということも前向きに考えることができるようになりました。このツアーには、普段の生活では出来ない経験や人との出会いがありました。自分の今後を見つめ直し、何でも相談できる友達と出会う機会を頂けたこと大変感謝しております。